

令和 6 年度のり養殖がスタート！

今漁期ののり養殖が全国各地でスタートしました。

令和 6 年度の特定のり養殖共済の契約実績（11 月末時点）は、有明海を中心とした不作等による供給不足によって単価が高いことなど補償水準の自然増もあり、共済金額 749 億円（前年同期比 103%、25 億円増）、積立ぶらすの漁業者積立額 24 億円（前年同期比 103%、7 千万円増）となりました。

全国各地で入札も始まりました。高水温の中でスタートした有明海では、数年ぶりに 11 月に入札日が設定されましたが、福岡県では 6 千万枚、佐賀県では 1 億枚を超える入札となりました。両県とも単価が 35 円を超えるなど順調な滑り出しとなっており、今後の生産に期待が持たれるところです。しかし、全国的には海水温や栄養塩の状況により生産が危惧される地域もあり、今後の生産状況を注視していく必要があります。

今年度から「支柱式のり養殖施設」が漁業施設共済に追加されました。自然災害へのセーフティーネットとして今後も「ぎよさい・積立ぶらす」が役割を發揮できるよう制度の更なる定着・浸透に向けて共済団体一丸となって取り組んで参ります。

令和 6 年度の加入実績（11 月末累計）

（単位：百万円）

区 分	共済金額			漁業者積立額		
	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比
漁 獲 共 済	208,352	207,864	100%	16,572	16,122	103%
養 殖 共 済	228,083	224,815	101%	8,952	8,703	103%
特 定 養 殖 共 済	98,568	93,542	105%	3,414	3,293	104%
漁 業 施 設 共 済	18,184	17,674	103%			
地 域 共 済	10,877	9,802	111%			
合 計	564,063	553,697	102%	28,938	28,118	103%